

国保くろいし

令和7年度版
(令和6年度実績)



黒石市健康福祉部国保年金課

❀❀ 市章・市民憲章 ❀❀

市章<ふつ>



黒石藩の旗印と替紋。明治22年から黒石町が町章として用いたものを、市制施行後もそのまま採用。古くは、中国の春秋時代（約2500年前）のころ、公服に使われた階級12章の一つに（ふつ＝星の意）があったといわれています。

黒石藩の幕紋には、家紋の「五葉の牡丹」と替紋の「」を染め込んでいたほか、「」は旗印にも使用していました。

古代中国の役人の礼服に縫い取りされていた模様で、12階級の一つに「」があり、階級では諸侯クラスです。模様がそのまま文字化したといわれますが、文字では、黻（ふつ）と書きます。その意味は、「『己』または『弓』の字を背中合わせにした礼服の模様」とあります。また、「」の意味には「臣民が悪に背き、善に向かう」というのもあり、閻魔大王の礼服にも見られるといわれています。

これらのことから、藩祖信英公が、武家の象徴である「弓」を背中合わせにデザイン化している「」を、幕紋や替紋・旗印に用いたであろうというのが有力な説です。

黒石市民憲章

わたくしたちは

ふるさとを愛し、水と緑を生かす

さわやかなまちをつくります。

心のぬくもりをひろげ、未来をはぐくむ

ふれあいのまちをつくります。

からだをきたえ、働くことに喜びをもつ

すこやかなまちをつくります。

歴史をあたため、かおり高い文化を築く

学びあうまちをつくります。

豊かな郷土をめざし、創意と活力に満ちた

のびゆくまちをつくります。

目 次

黒石市のあらまし	3
国民健康保険事業のあゆみ	5
国民健康保険関係課事務機構及び事務分掌	9
黒石市国民健康保険事業の運営に関する協議会	11
1 被保険者	
1 年度別国保加入状況	17
2 被保険者の事由別異動状況	17
3 世帯数・被保険者数の推移	18
4 資格証明書・短期被保険者証交付世帯の推移	19
2 国民健康保険税	
保険税に係る改正の概要	23
1 賦課内容	25
2 保険税の税率	25
3 保険税賦課状況	25
4 低所得者の軽減状況	27
5 未就学児の軽減状況	28
6 出産(予定)被保険者に係る産前産後期間の軽減状況	29
7 保険税収納状況	30
8 保険税と総医療費の状況	31
3 保険給付	
保険給付に係る改正の概要	35
1 療養諸費の状況(全体)	39
2 〃 (年度別)	40
3 療養諸費 1人当たり・1件当たり・1日当たり	41
4 高額療養費給付の状況	42
5 高額療養費資金貸付の状況	42
6 出産育児一時金及び葬祭費の支給状況	42
4 保険財政	
1 令和6年度歳入歳出決算の状況	45
2 国民健康保険事業勘定歳入歳出決算状況	46
3 令和6年度診療報酬明細書点検調査実施状況	48

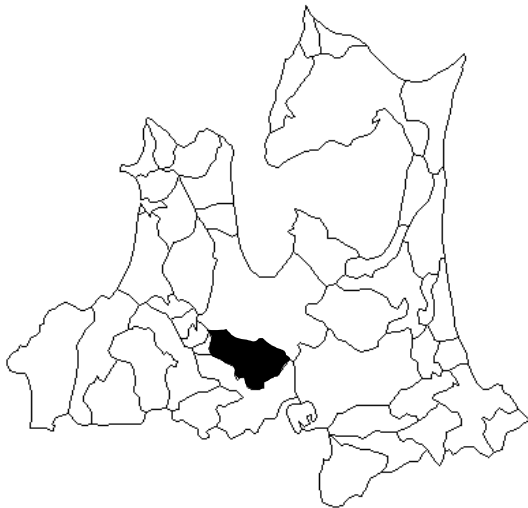
5	特定健康診査・特定保健指導・その他の検診等	
1	特定健康診査実施状況	53
2	特定保健指導実施状況	54
(1)	特定保健指導(動機付け支援)の実施状況(再掲)	55
(2)	特定保健指導(積極的支援)の実施状況(再掲)	56
3	インフルエンザ予防接種費用助成事業実施状況	57
4	若年層メタボリックシンドローム検診費用助成事業実施状況	57
5	脳ドック検診費用助成事業実施状況	57
6	疾病統計	
1	疾病分類について	61
2	令和6年度年齢別・大分類別分類表	62
3	件数・1件当たりの医療費年度別推移	63
4	令和6年度疾病分類別(大分類)構成割合表(件数)	64
5	〃(総医療費)	65
6	疾病分類別(細小分類)統計	66
7	後期高齢者医療	
1	給付対象者	75
2	医療費の状況(実額・諸率)	76
3	保険料	79
4	健康診査受診状況	81
5	歯科口腔健康診査受診状況	81
6	訪問指導事業実施状況	82
7	令和6年度歳入歳出決算の状況	82
8	国民年金	
1	被保険者数	85
2	保険料免除状況	85
3	国民年金給付状況	85
4	年金生活者支援給付金受給状況	85
5	保険料納付状況(納付率)	86
6	令和6年度歳入歳出決算の状況	86
9	国民健康保険事業年報	
	A表～C表	89

黒石市のあらし

1 市制施行 昭和29年7月1日

2 位置

青森県のほぼ中央部で、津軽平野の東南部に位置し、総面積の8割を占める東部の山岳地帯は八甲田連峰に連なり、平坦部は津軽平野の一部をなしている。



広 ぼ う (最長部分の距離)	東西	24.42km
	南北	20.83km
東 端	北緯	40度36分28秒
	東経	140度50分42秒
西 端	北緯	40度39分37秒
	東経	140度33分53秒
南 端	北緯	40度32分06秒
	東経	140度43分59秒
北 端	北緯	40度41分32秒
	東経	140度35分56秒
市 役 所	北緯	40度38分34秒
	東経	140度35分40秒
	標高	52.6m
総面積	217.05km ²	

3 人口及び世帯数

人 口 30, 232人 (男14, 154人、女16, 078人)

世帯数 14, 029世帯

住民基本台帳 (令和7年3月末現在)

4 産業構造

令和2年国勢調査	第1次産業	2,458人(14.8%)
	第2次産業	4,054人(24.3%)
	第3次産業	10,016人(60.1%)
	分類不能	126人(0.7%)

5 医療施設

資料「R7 青森県健康福祉関係施設、診療所名簿」

令和7年4月1日現在	病院	3(病床数 585床)
	診療所	15(病床数 0床)
	歯科診療所	8

6 概 要

本市は、本州北端青森県のほぼ中央部、津軽平野の東南端に位置し、市域の東側約80%は、八甲田連峰に連なる山岳地帯で、西方にむかって傾斜しながら、津軽平野につながっている。

本市の平野部は極めて少ないが、古くから「黒石米」として名声の高い良質米生産の水田がひらけ、平野部の中央に市街地が形成されており、住民の半数以上が住居している。また、緩傾斜山岳地帯は、本県有数のりんご園がひらけ、青森りんごのふるさとでもある。

市内には、青森県農林総合研究所やわが国で唯一のりんご研究所があり、近代農業の指導的立場を保持しながら、米とりんごの主産地として主要な位置を占めている。

また、旧黒石藩の城下町をしのぶ町並みや建造物が各所にみられ、さらに、夏のねふたまつり、黒石よされ踊りなどに代表される、伝統民俗行事や全国的に有名な「津軽系伝統こけし」のふるさとして知られ、温湯温泉をはじめ、落合、板留など十指にあまる温泉地を有し、四季の変化が鮮やかな山岳地帯や浅瀬石川水系の大小の溪流など、数多くの名勝からなる県立自然公園「黒石温泉郷」でもある。

日本の道百選に指定されている中町には、雪国独自の雨や雪を防ぐ木造のアーケード「こみせ」に代表される城下町の風情を残した町並みや建造物が点在し、そのたたずまいは、訪れる人の心を和ませている。

国民健康保険事業のあゆみ

年	月 日	概 要
昭和29年	7 月 1 日	町村合併促進法に基づき、黒石町、中郷村、山形村、六郷村、浅瀬石村、1町4村が合併し、市制施行 加入世帯数5, 967世帯、被保険者数35, 313人 5割給付全市事業開始
昭和31年	6 月 15 日	山形診療所開設 町村合併により引き継いだ六郷診療所、浅瀬石診療所と合わせ直営診療施設は3ヵ所
	10 月 1 日	尾上町の一部大字追子野木及び久米を編入
	11 月 1 日	県厚生農業協同組合連合会黒石病院を買収し、市立黒石病院発足
昭和34年	4 月 1 日	市立黒石病院を黒石市国民健康保険黒石病院と改称し、直営診療所を統括
昭和35年	3 月 31 日	健康保険の二重加入廃止
	4 月 1 日	一般衛生事務を市民課へ移管し、国民健康保険課に改称
	10 月 1 日	山形診療所を委託経営
昭和36年	12 月 1 日	六郷診療所を廃止
昭和37年	4 月 1 日	国民健康保険税の徴収事務を税務課から国民健康保険課の所轄 助産費及び葬祭費の支給
昭和38年	10 月 1 日	世帯主全疾病7割給付実施
昭和40年	9 月 16 日	山形診療所を廃止
昭和41年	10 月 1 日	国民健康保険税の徴収事務を収納課へ移管し、一般衛生事務を市民課から吸収し、保険衛生課に改称
昭和42年	1 月 1 日	世帯員7割給付、乳幼児10割給付実施
	4 月 30 日	浅瀬石診療所を廃止
昭和43年	10 月 1 日	特別災害による被害者に対する市税減免の特別措置に関する条例の制定
昭和45年	4 月 1 日	電子計算機の導入に伴い、国民健康保険税を含む、5税目の賦課と集合徴収方式
	10 月 1 日	清掃、環境衛生等一般衛生関係事務を分離し、公害清掃課を新設
昭和47年	1 月 1 日	75歳以上の高齢者入院、外来とも10割給付実施
	12 月 25 日	老人医療費支給に関する条例制定
昭和48年	1 月 1 日	老人医療費無料化制度開始(70歳以上の高齢者に対する公費負担10割給付実施)
	4 月 1 日	妊産婦外来10割給付開始
	10 月 1 日	高額療養費支給制度実施(任意給付)
昭和50年	10 月 1 日	国民健康保険法の改正による高額療養費制度法定給付
	12 月 25 日	国民健康保険財政調整基金条例の制定
昭和51年	4 月 1 日	育児手当支給開始

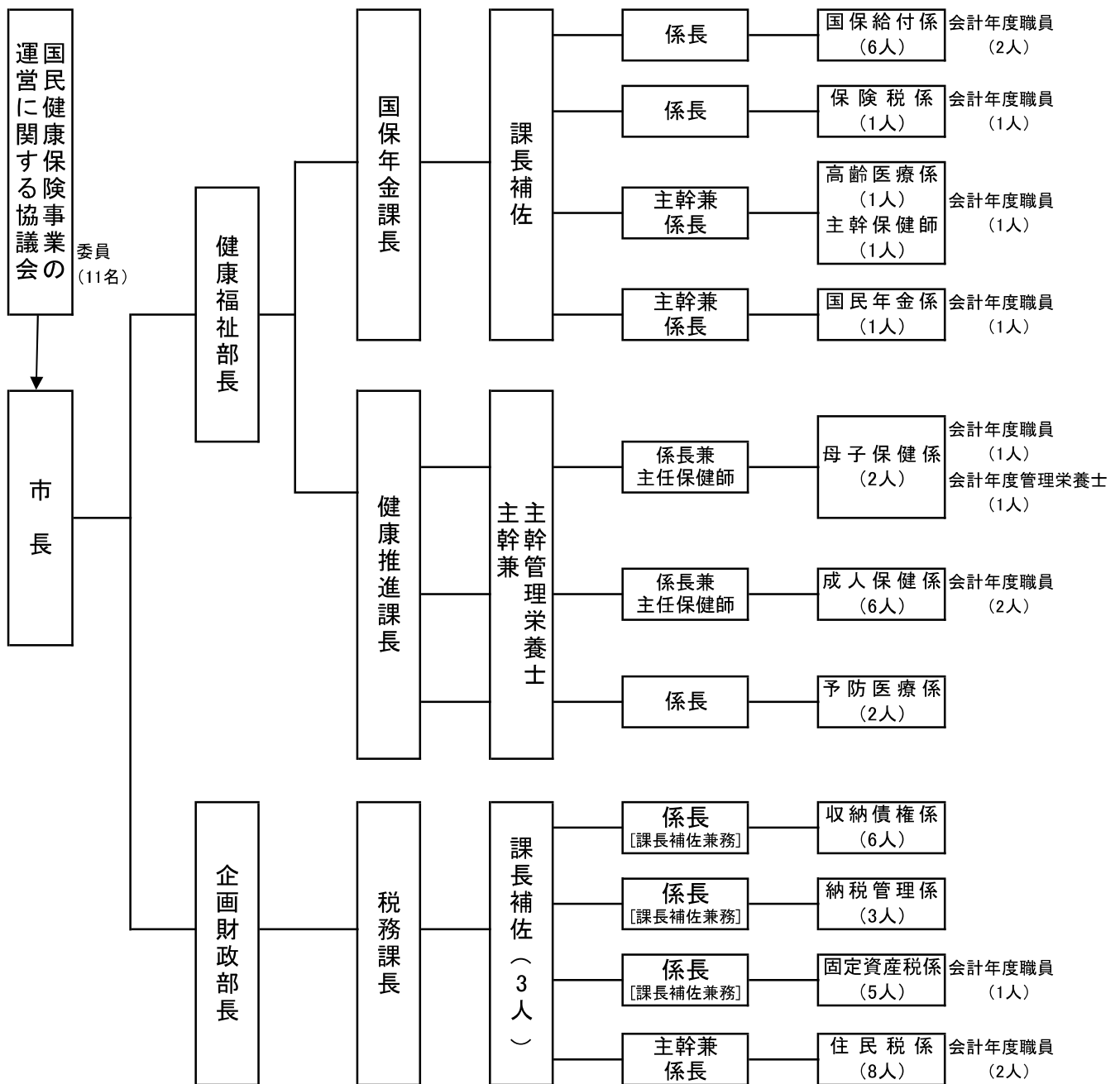
年	月 日	概 要
昭和52年	4 月 1 日	国民健康保険税の擬制世帯主課税の廃止
昭和53年	4 月 1 日	黒石市高額療養費貸付制度実施 国民健康保険保健婦の市町村移管
昭和54年	1 月 1 日	黒石市民健康づくり推進協議会設置
昭和58年	2 月 1 日 4 月 1 日	老人保健法施行(老人医療通院1ヵ月800円、入院1日400円) 高額医療費共同事業施行
昭和59年	4 月 1 日 10 月 1 日	国保事務共同電算化実施(県国保連合会) 退職者医療制度施行(退職被保険者8割、被扶養者入院8割、外来7割 給付実施)
昭和61年	4 月 1 日	日本在住の全外国人に国民健康保険の適用(1年未満の短期間滞在者を除く)
昭和62年	1 月 1 日	国民健康保険被保険者証全国通用
昭和63年	4 月 1 日	保険課を分離し、国保年金課に改称
平成2年	6 月 15 日	改正国民健康保険法施行
平成3年	8 月 1 日 9 月 28 日	国保黒石病院新築 台風19号襲来被害、災害救助法適用、保険税、一部負担金免除
平成6年	4 月 1 日	乳児医療費の一部負担金について改正 4割軽減額のうち1人当たり加算額235,000円に改正
平成9年	4 月 1 日	戸籍住民係と合併、市民課に改称 保険税賦課限度額改正(530,000円)・7割・5割・2割軽減制度実施
平成11年	8 月 1 日	乳幼児医療費の一部改正(小学校就学前の幼児を対象に入院治療費を給付)
平成12年	4 月 1 日	戸籍住民係を分離し、国保年金課に改称
平成14年	4 月 1 日	国民年金係を分離し、国保医療課に改称
平成15年	4 月 1 日	黒石市国民健康保険出産育児一時金受領委任払制度実施
平成18年	11 月 1 日	黒石市国民健康保険出産育児一時金受取代理実施
平成19年	4 月 1 日	国民健康保険限度額適用認定書交付 70歳未満の入院等に係る高額療養費の現物給付化
平成20年	4 月 1 日	医療保険者に義務化された特定健康診査・特定保健指導の施行 後期高齢者医療制度の施行 70～74歳までの医療費の自己負担割合2割を凍結し、1割分を国が医療 機関に支給する。「指定公費負担医療」を創設
平成21年	10 月 1 日	出産育児一時金直接支払制度実施(出産育児一時金受領委任払制度廃止)
平成22年	4 月 1 日 12 月 28 日	保険税係を税務課に移管し、国保年金課に改称 非自発離職者に対する軽減措置実施 資格証明書交付世帯及び短期被保険者証交付対象世帯に属する高校生 世代以下の子どもに有効期間を6ヵ月とする被保険者証を交付。 青森県国民健康保険広域化等支援方針策定
平成23年	4 月 1 日	黒石市国民健康保険条例の一部を改正 電子レセプト化(医科、歯科、調剤)

年	月 日	概 要
平成24年	4 月 1 日	高額療養費の外来現物給付化 市税集合徴収方式から単独徴収方式へ(国民健康保険税の単税化) 電子レセプト化(訪問看護)
	7 月 9 日	住民基本台帳法改正に伴う全外国人住民に国民健康保険適用
平成25年	2 月 1 日	一部負担金の減免等に関する取扱要綱施行
	4 月 1 日	保険税係を税務課から国保年金課に移管 黒石市国民健康保険税条例の一部を改正 特定世帯等に係る軽減特例措置の延長
平成26年	4 月 1 日	70歳代前半の被保険者等に係る一部負担金の軽減特例措置の見直し 出産育児一時金の見直しにより黒石市国民健康保険条例と規則の一部を改正 黒石市国民健康保険税条例の一部を改正 保険税の賦課限度額の引上げ・保険税軽減対象の拡大
	10 月 1 日	市乳幼児医療費給付事業・ひとり親家庭等医療費給付事業で児童の一部負担金を現物給付開始し、乳児10割受給資格証(黒石市乳児医療費受給資格証)発行停止
平成27年	1 月 1 日	高額療養費の見直しに伴う国民健康保険法施行令の改正 出産育児一時金の基本額を404,000円に引上げ
	4 月 1 日	黒石市国民健康保険税条例の一部を改正 保険税の賦課限度額の引上げと軽減判定所得の拡大
平成28年	4 月 1 日	黒石市国民健康保険税条例の一部を改正 保険税の賦課限度額の引上げと軽減判定所得の拡大
平成29年	4 月 1 日	黒石市国民健康保険税条例の一部を改正 軽減判定所得の拡大 インフルエンザ予防接種費用助成事業を開始
平成30年	1 月 1 日	電子レセプト化(柔道整復師)
	4 月 1 日	市町村国保の財政運営が県域化 黒石市国民健康保険条例及び黒石市国民健康保険税条例の一部を改正 保険税の賦課限度額の引上げと軽減判定所得の拡大 若年層メタボリックシンドローム検診費用助成事業を開始
平成31年	2 月 1 日	黒石市国民健康保険事業運営協議会から黒石市国民健康保険事業の運営に関する協議会へ名称変更
	4 月 1 日	黒石市国民健康保険税条例の一部を改正 保険税の賦課限度額の引上げと軽減判定所得の拡大 あんま・はり・きゅう審査の国民健康保険団体連合会への委託を開始
令和2年	1 月 1 日	黒石市国民健康保険条例の一部を改正 傷病手当金(新型コロナウイルス感染症)の支給に関する特例を定める
	2 月 1 日	黒石市国民健康保険税条例の一部を改正 新型コロナウイルス感染症及びまん延防止の措置による減免申請書の提出期限に関する特例を定める
	4 月 1 日	黒石市国民健康保険税条例の一部を改正 保険税の賦課限度額の引上げと軽減判定所得の拡大

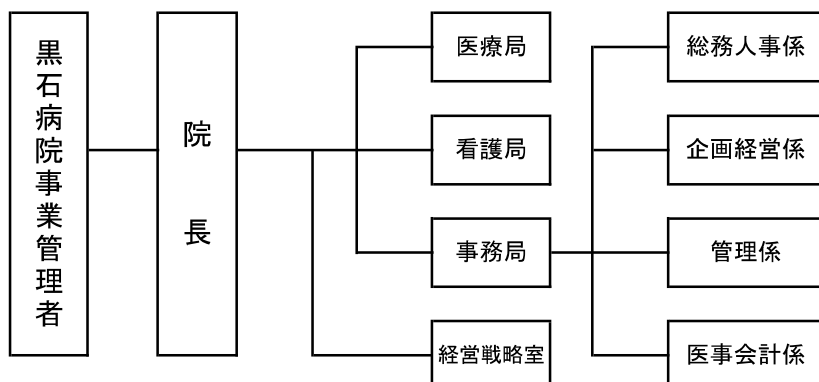
年	月 日	概 要
令和2年	4月 1日	脳ドック検診費用助成事業を開始
令和3年	1月 1日	黒石市国民健康保険税条例の一部を改正 個人所得課税の見直しにより、保険税の軽減判定基準額を改正
	4月 1日	黒石市国民健康保険税条例の一部を改正 新型コロナウイルス感染症及びまん延防止の措置による減免申請書の提出期限に関する特例を定める
令和4年	1月 1日	出産育児一時金の見直しにより黒石市国民健康保険条例と規則の一部を改正
	4月 1日	黒石市国民健康保険税条例の一部を改正 保険税賦課限度額の引上げ及び未就学児に係る保険税(均等割額)の軽減措置の実施
令和5年	4月 1日	出産育児一時金の基本額を488,000円に引上げ 黒石市国民健康保険税条例の一部を改正 保険税の賦課限度額の引上げと軽減判定所得の拡大
令和6年	1月 1日	出産(予定)被保険者に係る産前産後期間の保険税軽減措置の実施
	4月 1日	黒石市国民健康保険税条例の一部を改正 保険税の税率の改正、賦課限度額の引上げ及び軽減判定所得の拡大
	12月 2日	黒石市国民健康保険条例と規則の一部を改正 マイナンバーカードの健康保険証利用を基本とする制度への移行に伴い、国民健康保険被保険者証等の交付終了

国民健康保険関係課事務機構及び事務分掌

1 機 構 図 （令和7年4月現在）



直営診療施設



※黒石病院の人員数省略

2 事 務 分 掌

健康福祉部国保年金課

国保給付係

- 1 国民健康保険事業の企画及び調査に関すること。
- 2 国民健康保険事業の運営に関する協議会に関すること。
- 3 国民健康保険の保険給付に関すること。
- 4 国民健康保険の診療報酬明細書に関すること。
- 5 国民健康保険の資格に関すること。
- 6 国民健康保険の被保険者であることを証する書類に関すること。
- 7 マイナンバーカードの健康保険証利用に関すること。
- 8 国民健康保険の特別療養費に関すること。
- 9 国民健康保険税滞納者措置認定審査委員会に関すること。
- 10 国民健康保険の事業状況報告に関すること。
- 11 国民健康保険の交付金に関すること。
- 12 高額療養費の資金の貸付けに関すること。
- 13 出産育児一時金及び葬祭費の支給に関すること。
- 14 国民健康保険の特定健康診査に関すること。
- 15 国民健康保険特別会計に関すること。

保険税係

- 1 国民健康保険税の賦課に関すること。
- 2 国民健康保険事業納付金の算定に関すること。
- 3 国民健康保険料(税)水準の統一に関すること。

高齢医療係

- 1 後期高齢者医療の保険料徴収に関すること。
- 2 後期高齢者医療に関する申請の受付及び引き渡しに関すること。
- 3 後期高齢者医療特別会計に関すること。
- 4 その他後期高齢者医療に関すること。

国民年金係

- 1 国民年金制度の普及及び広報に関すること。
- 2 被保険者の資格の得喪に関すること。
- 3 保険料の納付等に関すること。
- 4 国民年金裁定請求に関すること。
- 5 国民年金事務費交付金に関すること。
- 6 その他国民年金に関すること。
- 7 課の庶務に関すること。

黒石市国民健康保険事業の運営に関する協議会委員名簿

昭和32年4月1日発足

会 長 対馬 與志巳
 会長職務代理者 木村 みつ子
 委 員 数 被保険者代表 3人
 保険医又は保険薬剤師代表 3人
 公益代表 3人
 被用者保険等保険者代表 2人
 任 期 令和4年2月1日 ～ 令和7年1月31日

令和6年4月1日現在

区 分	氏 名	委員就任年月日
被保険者代表	中 村 康	平成31年2月1日
	天 内 富 子	令和4年2月1日
	奈 良 総 子	令和4年2月1日
保険医又は保険薬剤師代表	阿 保 秀 樹	平成29年2月1日
	大 川 誠 也	平成31年2月1日
	兼 平 二 郎	令和元年11月1日
公益代表(学識経験者)	木 村 みつ子	平成17年1月1日
	對 馬 與志巳	平成23年2月1日
	丸 山 要 子	令和4年8月1日
被用者保険等保険者代表	和 田 弘	平成31年2月1日
	針 生 啓 二	令和6年1月1日

黒石市国民健康保険事業の運営に関する協議会委員名簿

昭和32年4月1日発足

会 長 玉田 純一
 会長職務代理者 渡辺 純也
 委 員 数 被保険者代表 3人
 保険医又は保険薬剤師代表 3人
 公益代表 3人
 被用者保険等保険者代表 2人
 任 期 令和7年2月1日 ～ 令和10年1月31日

令和7年2月1日現在

区 分	氏 名	委員就任年月日
被保険者代表	吉 川 陽 一	令和7年2月1日
	太 田 康 則	令和7年2月1日
	中 村 富 子	令和7年2月1日
保険医又は保険薬剤師代表	阿 保 秀 樹	平成29年2月1日
	兼 平 二 郎	令和元年11月1日
	小笠原 和 也	令和7年2月1日
公益代表(学識経験者)	玉 田 純 一	令和7年2月1日
	渡 辺 純 也	令和7年2月1日
	丸 山 要 子	令和4年8月1日
被用者保険等保険者代表	和 田 弘	平成31年2月1日
	針 生 啓 二	令和6年1月1日

開催状況

年度	開催期日	審議内容
27	平成27年8月19日	1 平成27年度黒石市特定健康診査等実施計画について 2 データヘルス計画について 3 平成26年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算(案)
	平成28年2月25日	1 平成28年度黒石市国民健康保険事業計画(案) 2 平成28年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出予算(案) 3 黒石市国民健康保険税条例の一部改正について
28	平成28年8月31日	1 平成27年度黒石市特定健康診査等実施計画について 2 平成27年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算(案)
	平成29年2月13日	1 黒石市国民健康保険税条例の一部改正について 2 平成29年度黒石市国民健康保険事業計画(案) 3 平成29年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出予算(案)
29	平成29年8月28日	1 黒石市国民健康保険税条例の一部改正について 2 平成28年度黒石市特定健康診査等実施計画について 3 平成28年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算(案)
	平成30年2月9日	1 平成30年度黒石市国民健康保険事業計画(案) 2 平成30年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出予算(案) 3 黒石市国民健康保険条例の一部改正について(案) 4 黒石市国民健康保険税条例の一部改正について(案) 5 平成30年度からの黒石市国民健康保険特定健康診査等実施計画と保健事業実施計画(データヘルス計画)について(案)
30	平成30年8月20日	1 平成29年度黒石市特定健康診査等実施計画について 2 平成29年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算(案)
	平成31年2月8日	1 平成31年度黒石市国民健康保険事業計画(案) 2 平成31年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出予算(案)
元	令和元年8月21日	1 平成30年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算(案)
	令和2年2月17日	1 令和2年度黒石市国民健康保険事業計画(案) 2 令和2年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出予算(案)
2	令和2年8月20日	1 令和元年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算(案) 2 黒石市国民健康保険税条例の一部改正について(案)
	令和3年2月18日	1 令和3年度黒石市国民健康保険事業計画(案) 2 令和3年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出予算(案)
3	令和3年8月19日	1 令和2年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算(案)
	令和4年2月17日	1 黒石市国民健康保険税条例の一部改正について(案) 2 令和4年度黒石市国民健康保険事業計画(案) 3 令和4年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出予算(案)

開 催 状 況

年 度	開 催 期 日	審 議 内 容
4	令和4年8月18日	1 令和3年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算(案)
	令和5年2月13日	1 令和5年度黒石市国民健康保険事業計画(案) 2 令和5年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出予算(案) 3 黒石市国民健康保険条例の一部改正について(案)
5	令和5年8月22日	1 令和4年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算(案) 2 令和6年度からの黒石市国民健康保険税について
	令和6年2月13日	1 令和6年度黒石市国民健康保険事業計画(案) 2 令和6年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出予算(案) 3 黒石市国民健康保険第3期保健事業実施計画(データヘルス計画) ・第4期特定健康審査等実施計画(案)
6	令和6年8月22日	1 令和5年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算(案)
	令和7年2月10日	1 令和7年度黒石市国民健康保険事業計画(案) 2 令和7年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出予算(案) ※委員改選に伴う組織会を合わせて開催

1 被 保 険 者

1 年度別国保加入状況	17
2 被保険者の事由別異動状況	17
3 世帯数・被保険者数の推移	18
4 資格証明書・短期被保険者証交付世帯の推移	19

1 年度別国保加入状況

世帯の状況

区分 年度	総世帯(世帯) (年度末)		国保世帯(世帯) (年度平均)		国保加入率 (%)
	世帯数 (戸籍)	前年比 (%)	世帯数 (国保)	前年比 (%)	
2	13,838	100.14	5,198	99.14	37.56
3	13,863	100.18	5,122	98.54	36.95
4	13,966	100.74	4,974	97.11	35.62
5	13,969	100.02	4,799	96.48	34.35
6	14,029	100.43	4,632	96.52	33.02

人口の状況

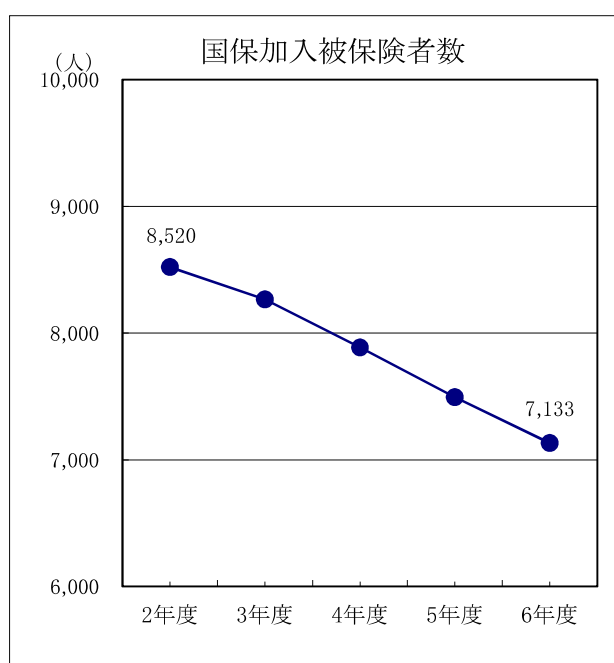
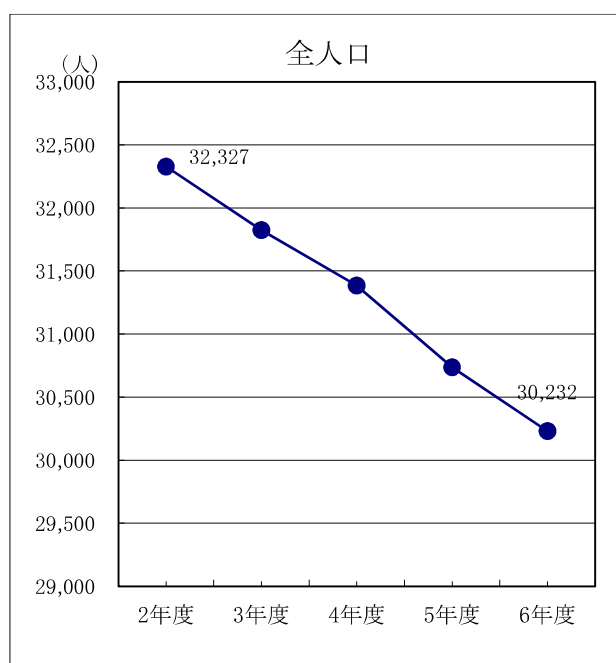
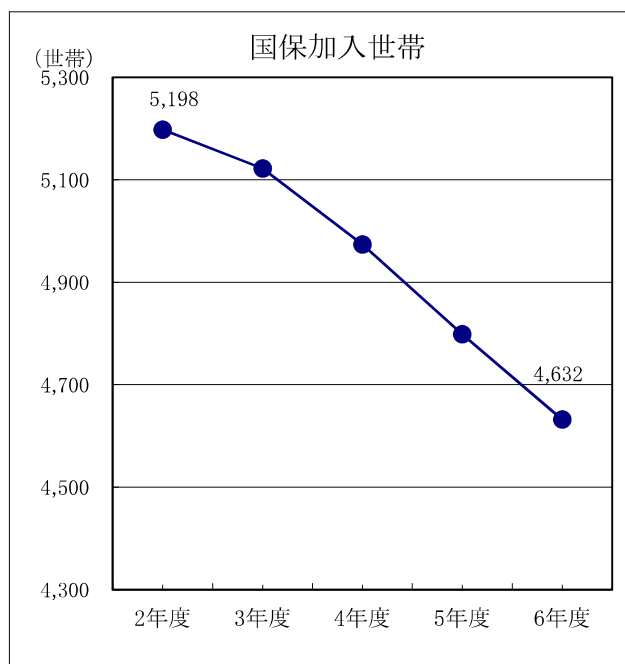
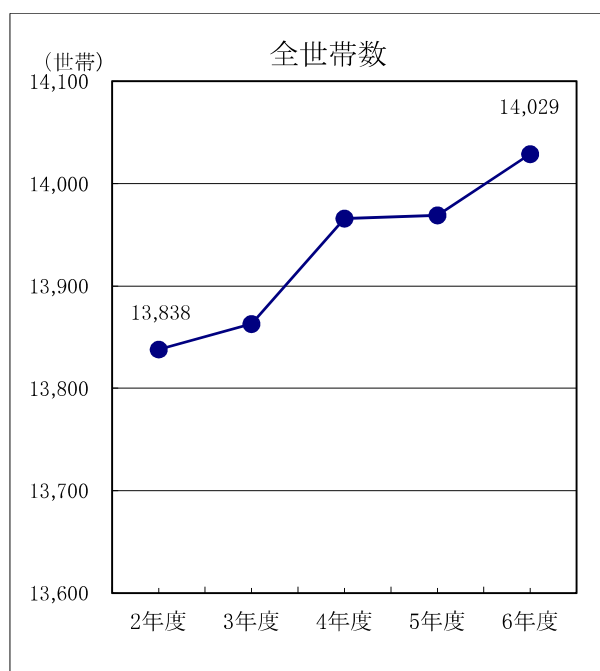
区分 年度	総 人 口 (年度末)		国保被保険者(人) (年度平均)			国保 加入率 (%)	国保世帯 構成人員 (人)	介護保険 第2号 被保険者 (人) (年度平均)
			被 保 険 者		前年比(%)			
	人口(人) (戸籍)	前年比(%)	前期 高 齢 (再 掲)					
2	32,327	98.26	8,520	3,761	97.33	26.36	1.6	2,953
3	31,824	98.44	8,267	3,762	97.03	25.98	1.6	2,861
4	31,385	98.62	7,888	3,623	95.42	25.13	1.6	2,739
5	30,736	97.93	7,495	3,491	95.02	24.39	1.6	2,572
6	30,232	98.36	7,133	3,315	95.17	23.59	1.5	2,466

2 被保険者の事由別異動状況

区分 年度	資格取得(増) (人)							資格喪失(減) (人)						
	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期高齢 者離脱	その他	計	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期高齢 者加入	その他	計
2	113	1,125	15	15	2	152	1,422	141	975	28	66	259	185	1,654
3	129	1,081	12	16	0	149	1,387	128	960	45	74	354	153	1,714
4	157	1,075	14	13	0	122	1,381	159	988	31	56	430	162	1,826
5	126	1,139	11	15	3	141	1,435	171	913	28	80	434	169	1,795
6	151	1,133	9	15	0	144	1,452	139	915	39	61	486	158	1,798

3 世帯数・被保険者数の推移

区分 年度	世帯数の推移 (世帯)		被保険者数の推移 (人)	
	全世帯数 (年度末)	国保加入世帯 (年度平均)	全人口 (年度末)	国保加入被保険者数(年度平均)
2年度	13,838	5,198	32,327	8,520
3年度	13,863	5,122	31,824	8,267
4年度	13,966	4,974	31,385	7,888
5年度	13,969	4,799	30,736	7,495
6年度	14,029	4,632	30,232	7,133



4 資格証明書・短期被保険者証交付世帯の推移

各年度8月末現在(単位:世帯)

	国保加入世帯	資格証明書交付世帯	短期被保険者証交付世帯
2年度	5,226	18	269
3年度	5,154	17	240
4年度	5,024	13	199
5年度	4,822	13	175
6年度	4,675	13	138

※令和6年12月2日以降、マイナ保険証を基本とする仕組みに移行したことに伴い、資格証明書・短期被保険者証の新規交付を終了した。

